

発議第1号

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議案について

上記議案を別紙のとおり、地方自治法第112条及び会議規則第14条の規定により提出します。

令和4年3月18日 提出

みなかみ町議会議長 山田 庄一 様

| | |
|-----|-------|
| 提出者 | 高橋 市郎 |
| 賛成者 | 阿部 清 |
| 〃 | 高橋 視朗 |
| 〃 | 窪田 金嘉 |
| 〃 | 本多 公保 |
| 〃 | 高橋久美子 |
| 〃 | 石坂 武 |
| 〃 | 中島 信義 |

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議（案）

ロシアは去る2月24日、ウクライナへの侵攻を開始し、首都キエフを攻撃するなど、ウクライナ全土への軍事攻撃を行っている。

このことは、明らかに国連憲章に違反し、世界中の地域社会における平和な人々の暮らしを脅かすものであり、断じて容認できない。

よって、みなかみ町議会は、ロシアによるウクライナの主権侵害に強く抗議するとともに、軍事行動の即時停止と完全撤退を強く求めるものである。

また、日本政府においては、邦人の安全確保はもとより、事態の早期解決に向け、国際社会における日本の地位にふさわしい積極的な対応を行うべきである。

以上、決議する。

令和4年3月18日

みなかみ町議会

令和4年第2回(3月)みなかみ町議会定例会陳情文書表

| 番号 | 陳情件名 | 陳情人 | 受理年月日 |
|-------|--|--------------------|----------------------|
| | 陳情趣旨 | | 付託委員会 |
| 陳情第1号 | 新型コロナワクチン接種するか否かの判断材料を町民に広く周知する事を求める陳情 | みなかみ町後閑437 金子崇範 | 令和4年1月11日 厚生常任委員会 |
| | <p>【陳情趣旨】</p> <p>新型コロナワクチンを国民のおよそ7割が2回接種を完了し2022年に入りオミクロン株を警戒せよと国や大手メディアが報道している。対策として3回目の接種、さらには5歳からの接種が検討されている。</p> <p>そもそも、2回接種し集団免疫を獲得し感染拡大を防ぐというような話であったが、それは得られなかった。また、2022年1月5日NHKの報道では東京都内で1月4日までに、オミクロン株の感染が確認された55人のうち、およそ7割は、ワクチンを2回以上接種していた人変異種であるオミクロン株の感染者の7割は2回接種済みとの報道されている。</p> <p>このような状況のなか、2回接種した方の多くが、特に2回目の接種において発熱などをおこす事は知られているが厚生労働省に報告されている副反応の疑いの報告の数字や内容については知らない町民がほとんどである。令和3年12月24日に開催された第74回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和3年度第25回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会(合同開催)の資料では1431名の死亡、重篤な副反応6,146名の報告がある。この数字はインフルエンザワクチンと比べると異常である。インフルエンザワクチンでは5,273万回接種で6名の死亡者となっている。</p> <p>※過去3年の平均(インフルエンザワクチンの60倍以上)</p> <p>令和3年6月28日 第4回 医薬品等行政評価・監視委員会 佐藤嗣道委員が「一般的にこのような副作用報告、副反応報告というのは実際に生じた事例の一部しか報告されないというのが常ですので、実際に旭川医大のように医療機関は報告しないと判断したけれども、遺族からの依頼によって報告がされたという例も報道されていますので、そういう例は恐らく全国の至るところにあるのではないかと思います。」との発言がある。</p> <p>上記の「医薬品等行政評価・監視委員会」は薬害肝炎事件の検証と再発防止のための検証委員会が提言し発足した委員会である。(平成22年4月28日)</p> <p>医薬品について国の判断が常に安全である事が難しいのは歴史が語っている。</p> <p>・1961年サリドマイド ・1970年スモン ・1973年筋短縮症 ・1983年薬害エイズ ・1989年MMRワクチン ・1996年薬害ヤコブ ・2002年薬害肝炎 など</p> <p>接種が強制ではなく、接種する、接種しないの判断が町民ひとり一人に委ねられているならば、公の「良い情報」も「悪い情報」も町民各々の判断材料として行政が提供すべきと考える。現状インフォームド・コンセントの視点が欠落している。</p> <p>とりわけ町の宝である健康な子供たちへの接種は保護者の冷静な判断が必要であ</p> | | |

る。2回目の副反応を経験された方は自身の「子供」や「孫」に打たせたいでしょうか？厚生労働省に上がっている報告を知らないまま3回目を打ちたいでしょうか？みなかみ町議会におかれては、下記の点（陳情内容）について施策推進を陳情するものである。

【陳情事項】

- (1) 町は町民が接種する、接種しないの冷静な判断ができるように公のネガティブな情報を年代別、性別に広く分かりやすく町民へ周知する事。
- (2) 新型コロナワクチンの接種にあたり、個人の自主的な判断を保障するために接種は強制では無い事を改めて周知する事。
- (3) 判断はあくまで町民とあるとした上でワクチン接種に関して町としての考えを町民へ明確に示す事。

以上、陳情いたします。

令和4年第2回(3月)みなかみ町議会定例会陳情文書表

| 番号 | 陳情件名 | 陳情人 | 受理年月日 |
|-------|---|--|----------------------|
| | 陳情趣旨 | | 付託委員会 |
| 陳情第2号 | RDF事業を見直し、新たなごみ行政を求める陳情書 | みなかみ町新巻1225番地 みなかみ町のごみ問題を考える会 代表 大坪進 | 令和4年2月18日 厚生常任委員会 |
| | <p>【陳情趣旨】</p> <p>みなかみ町のRDF事業は、3町村合併前の平成10年に開始され、ごみを固形燃料化し有効利用することで、従来の焼却方式を変革し環境に配慮、資源化率100%を目指（アメニティーパークパンフレット）していました。当初はRDFを奥利根アメニティーパーク内発電の燃料としてきましたが、熱交換器等不具合事故で発電施設が稼働停止となり状況は一変、この時点でRDFは逆有償となり、事実上、RDF事業は破綻したといえます。</p> <p>さらに、経費削減すべきところを平成29年5月、RDF処理業者を変更したことで、処理費用が2倍近くに膨らみ、それまでと比べ年約5000万円の損失が続いています。このことは、地方自治法第2条第14項の「最小の経費で最大の効果」から逸脱しています。また、現在、RDFは一般廃棄物として焼却されており、従来の焼却方式を変革し環境に配慮、資源化率100%を目指すとしたことから事業の破綻を意味しています。</p> <p>現在、利根沼田の広域協議会（利根沼田ブロック一般廃棄物処理広域協議会）が立ち上がり、協議が始まったとのことですが、従来型の焼却炉を仮につくるとしても10数年はかかる事になります。奥利根アメニティーパークのRDF固形燃料化施設も老朽化し、待ったなしの状況です。広域協議会に委ねるだけでなくごみ行政の転換をはかってください。</p> <p>【陳情事項】</p> <p>1. 固形燃料（RDF）施設の廃止計画を迅速にすすめ、ごみ行政の転換をはかってください。</p> | | |

令和4年第2回(3月)みなかみ町議会定例会陳情文書表

| 番 号 | 陳 情 件 名 | 陳 情 人 | 受 理 年 月 日 |
|-----------------------|---|--|----------------------|
| | 陳 情 趣 旨 | | 付 託 委 員 会 |
| 陳 情 第 3 号 | ごみの分別資源化をすすめ、 ごみ処理経費の削減を求める 陳情書 | みなかみ町新巻1225番地 みなかみ町のごみ問題を考える会 代表 大坪進 | 令和4年2月18日 厚生常任委員会 |
| | <p>【陳情趣旨】</p> <p>みなかみ町は、今後のごみ処理を利根沼田の広域協議会に委ねようとしています が、RDFを作り続けることになりかねません。</p> <p>焼却炉建設には、およそ10年はかかり、立て替えや修理で莫大な費用がかかります。</p> <p>また、地球温暖化や異常気象による自然災害対策が叫ばれる昨今、国もプラスチック 廃棄物回収の方向です。新たな焼却炉さえつくることが認められない可能性もあり ます。</p> <p>焼却以外の選択肢として、分別が考えられます。環境社会形成基本法に排出抑制最 優先の3R、リデュース=ごみをもとでださない。リユース=再使用・再利用する、 リサイクルが明記されています。徹底した分別はごみの排出抑制につながり、環境へ の配慮、何よりも経費の削減につながります。実際に行っている鹿児島県志布志市で は、一人あたりのごみ処理経費がみなかみ町のおよそ3分の1です。</p> <p>みなかみ町のRDF事業は、ごみを固形燃料化し有効利用することで、従来の焼却 方式を変革し環境に配慮、資源化率100%を目指す(アメニティーパークパンフレッ ト) ことでした。</p> <p>RDF事業を撤退するのならば、現在燃えるごみ(黄色のごみ袋)として回収して いたものの多くが資源として回収できます。ごみの分別資源化、ごみ処理経費の軽減 をはかってください。</p> <p>【陳情事項】</p> <p>1. ごみ分別資源化の推進、ごみ処理経費の削減をおこなってください。</p> | | |